

「主権者になる」という若者たちの選択に期待

2015年夏は、歴史に残る夏になつた。国会前に老いも若きも寄り集つて、「民主主義ってなんだ?」「これだ!」と声を挙げた。政府が国会に提出した安全保障関連法案を「憲法違反」と学者が断言し、「立憲主義」という教科書にしか出てこない用語が、多くの人に扱がつた。憲法は主権者が権力を縛るための最上位の法。政府に「言うことときかせる番だ、オレたちが」と

いうSEALDs(シールズ)の若者のコールが、まんまと「立憲主義」をばり説明していた。普段そんなことをしない学者たちが立ち上がり、学生と行動を共にした。民主主義は国会の中になかつたかもしれないが、国会の外には確実にあつた。審議が長引けば長引くほど、「国民の理解が進まない」のではなく、反対に国民の理解が進んで、国会前に出てくる人たちが増えた。そ

自然の存在そのものの力強さ「感じる」ことが必要

昨年の10月に縁あつて、南アフリカに渡航する機会を得た。京都在住の南アフリカの友人家族と現地で落ち合い、ヨハネスブルクから往復約1万6千キロの車での移動から、寝泊まりまで何もかもお世話になつた。彼は学者で、南アフリカの歴史や地

学、サファリで出会つた植物、動物、鳥類、昆虫について一つずつ懇切丁寧に教えてくれた。

私にとってアフリカ大陸は初めての経験であった。何もかもが新鮮に見える。ものづくりをする私にとって、日常と非日常を体感することが、自分

「愛を耕す」時代の扉の鍵は本物の価値を秘める京都にある

世界でも、今年の特徴はゴージャスさや、パワフルな自己主張ではなく、キーワードは「エフォートレス(頑張り過ぎない)スタイル」だそうです。

季節感も年齢差も階層差もあまりなく、なんでもアリの、自由で楽な、着るもの多様さが普通になつてきたと、そんな世情の雰囲気には、すごく共

感できます。みんなこれ以上、物は欲

しくないし、頑張ってお金持ちになるのもいやなんですね。

政治の世界では「1億総活躍社会」の掛け声で、何としても国内総生産(GDP)をアップさせたいソツッパリが続いているが、それはこうした時代の流れへの逆行とも映ります。

2011年の東日本大震災にみる文明の崩壊は、人の心を大きく変えました。彼は学者で、南アフリカの歴史や地

た。膨大な費用をかけた現代のインフラの根本的な危険性、思いがけない脆弱さを知り、命を守れる、命に即したライフスタイルへの方向転換を人々が求め始めたのです。

若者たちの中でも、生きることを家族と楽しむ田舎暮らしや、半農半Xを選択する方が新しいという価値観の転換が、予想以上に広がっています。

何が何でも大量に生産し、大量に消費されないと立ち行かない国形を維持していくことに魅力もなければ、将

来性もない、彼らも理解し始めるのではないか?

そんな世情の雰囲気には、すごく共

感できます。みんなこれ以上、物は欲

しくないし、頑張ってお金持ちになるのもいやなんですね。

政治の世界では「1億総活躍社会」

の掛け声で、何としても国内総生産(G

D P)をアップさせたいソツッパリが続

いていますが、それはこうした時代の

流れへの逆行とも映ります。

2011年の東日本大震災にみる文

明の崩壊は、人の心を大きく変えまし

た。膨大な費用をかけた現代のインフ

ラの根本的な危険性、思いがけない脆

弱さを知り、命を守れる、命に即した

ライフスタイルへの方向転換を人々が

求め始めたのです。

若者たちの中でも、生きることを家

族と楽しむ田舎暮らしや、半農半Xを

選択する方が新しいという価値観の転

換が、予想以上に広がっています。

何が何でも大量に生産し、大量に消

費されないと立ち行かない国形を維

持していくことに魅力もなければ、将

来性もない、彼らも理解し始める

のではないか?

そんな世情の雰囲気には、すごく共

感できます。みんなこれ以上、物は欲

しくないし、頑張ってお金持ちになるのもいやなんですね。

政治の世界では「1億総活躍社会」

の掛け声で、何としても国内総生産(G

D P)をアップさせたいソツッパリが続

いていますが、それはこうした時代の

流れへの逆行とも映ります。

2011年の東日本大震災にみる文

明の崩壊は、人の心を大きく変えまし

た。膨大な費用をかけた現代のインフ

ラの根本的な危険性、思いがけない脆

弱さを知り、命を守れる、命に即した

ライフスタイルへの方向転換を人々が

求め始めたのです。

若者たちの中でも、生きることを家

族と楽しむ田舎暮らしや、半農半Xを

選択する方が新しいという価値観の転

換が、予想以上に広がっています。

何が何でも大量に生産し、大量に消

費されないと立ち行かない国形を維

持していくことに魅力もなければ、将

来性もない、彼らも理解し始める

のではないか?

そんな世情の雰囲気には、すごく共

感できます。みんなこれ以上、物は欲

しくないし、頑張ってお金持ちになるのもいやなんですね。

政治の世界では「1億総活躍社会」

の掛け声で、何としても国内総生産(G

D P)をアップさせたいソツッパリが続

いていますが、それはこうした時代の

流れへの逆行とも映ります。

2011年の東日本大震災にみる文

明の崩壊は、人の心を大きく変えまし

た。膨大な費用をかけた現代のインフ

ラの根本的な危険性、思いがけない脆

弱さを知り、命を守れる、命に即した

ライフスタイルへの方向転換を人々が

求め始めたのです。

若者たちの中でも、生きることを家

族と楽しむ田舎暮らしや、半農半Xを

選択する方が新しいという価値観の転

換が、予想以上に広がっています。

何が何でも大量に生産し、大量に消

費されないと立ち行かない国形を維

持していくことに魅力もなければ、将

来性もない、彼らも理解し始める

のではないか?

そんな世情の雰囲気には、すごく共

感できます。みんなこれ以上、物は欲

しくないし、頑張ってお金持ちになるのもいやなんですね。

政治の世界では「1億総活躍社会」

の掛け声で、何としても国内総生産(G

D P)をアップさせたいソツッパリが続

いていますが、それはこうした時代の

流れへの逆行とも映ります。

2011年の東日本大震災にみる文

明の崩壊は、人の心を大きく変えまし

た。膨大な費用をかけた現代のインフ

ラの根本的な危険性、思いがけない脆

弱さを知り、命を守れる、命に即した

ライフスタイルへの方向転換を人々が

求め始めたのです。

若者たちの中でも、生きることを家

族と楽しむ田舎暮らしや、半農半Xを

選択する方が新しいという価値観の転

換が、予想以上に広がっています。

何が何でも大量に生産し、大量に消

費されないと立ち行かない国形を維

持していくことに魅力もなければ、将

来性もない、彼らも理解し始める

のではないか?

そんな世情の雰囲気には、すごく共

感できます。みんなこれ以上、物は欲

しくないし、頑張ってお金持ちになるのもいやなんですね。

政治の世界では「1億総活躍社会」

の掛け声で、何としても国内総生産(G

D P)をアップさせたいソツッパリが続

いていますが、それはこうした時代の

流れへの逆行とも映ります。

2011年の東日本大震災にみる文

明の崩壊は、人の心を大きく変えまし

た。膨大な費用をかけた現代のインフ

ラの根本的な危険性、思いがけない脆

弱さを知り、命を守れる、命に即した

ライフスタイルへの方向転換を人々が

求め始めたのです。

若者たちの中でも、生きることを家

族と楽しむ田舎暮らしや、半農半Xを

選択する方が新しいという価値観の転

換が、予想以上に広がっています。

何が何でも大量に生産し、大量に消

費されないと立ち行かない国形を維

持していくことに魅力もなければ、将

来性もない、彼らも理解し始める

のではないか?

そんな世情の雰囲気には、すごく共

感できます。みんなこれ以上、物は欲

しくないし、頑張ってお金持ちになるのもいやなんですね。

政治の世界では「1億総活躍社会」

の掛け声で、何としても国内総生産(G

D P)をアップさせたいソツッパリが続

いていますが、それはこうした時代の

流れへの逆行とも映ります。

2011年の東日本大震災にみる文

明の崩壊は、人の心を大きく変えまし

た。膨大な費用をかけた現代のインフ

ラの根本的な危険性、思いがけない脆

弱さを知り、命を守れる、命に即した

ライフスタイルへの方向転換を人々が